

食品ロス削減に向けた新サービス
自治体向けフードシェアリングサービス「タベスケ」
2021年3月1日より提供開始

創業から50年以上にわたり自治体ビジネスを手掛ける株式会社G-Place(本社:京都府長岡京市、代表取締役:山中利一)は、食品ロスになる可能性がある食品と消費者をマッチングするフードシェアリングサービス「タベスケ」を2021年3月1日より提供開始いたしました。なお、同日に当サービスで構築された最初の事例として兵庫県姫路市の食品ロス削減マッチングサービス「Utteco Katteco(売ってコ 買ってコ)」がリリースされました。



【タベスケサービス概要 <https://tabesuke.jp/>】

当サービスは、「あなたの「お得」が地球環境を助けます。」というコンセプトをもとに本来食べられるが廃棄されてしまう可能性の高い食品を登録し、購入者は登録された一覧の中から選択し安く購入することで、食品ロス削減に貢献する環境をつくっています。また、商品登録をする店舗側の手数料や購入者の会員登録にかかる利用料は発生しない無料のサービスです。(※1)

■ サービス提供開始の背景

2015年9月に国連サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に定められている「持続可能な開発目標(SDGs)」(※2)のターゲットのひとつに「食品ロス」についてが盛り込まれ、近年、国際的に注目を集めています。日本でも重要な課題として取り上げられており、2019年10月には「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行されました。

当社は、1968年の創業から全国自治体のごみ減量促進を支援しており、排出量削減を目的とした制度であるごみ有料化施策をサポートする様々なサービスを提供しています。また2013年には、適切な分別を通してリサイクルを促進するとともに、ごみの適正排出を助けるごみ分別アプリ「ごみスケ」の提供を開始しました。現在では130以上の自治体に導入されており、自治体との協業を通じて環境問題解決に寄与してまいりました。そしてこの度、「持続可能な開発目標(SDGs)」の実現に向けて自治体が先導となり、消費者や事業者に働きかけることが期待されることを受け、当サービス「タベスケ」を提供することとなりました。当社は今後も、近年の日本社会の状況に応じた、ICT(情報通信技術)を活用した自治体のサービス向上を後押ししてまいります。

※1 商品代金のみ費用が発生

※2 Sustainable Development Goalsの略称で2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すための国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成されている

■ 兵庫県姫路市における新しい食品ロス削減サービス運用開始の背景

兵庫県姫路市では2018年3月に策定した「姫路市一般廃棄物処理基本計画」の中で、未開封・未利用食品の家庭ごみや事業系ごみ排出量の減量のために、食品ロス削減によるごみの減量化が課題のひとつとして挙げられています(※3)。「姫路市食品ロスもったいない運動」(※4)の推進等さまざまな方法で周知・啓発を行い、市民の方や事業者が食品ロス削減を呼び掛けています。そして、姫路市が主体となり市民と事業者の3者協働で食品ロスの更なる削減のために取り組みやすい環境を整備するため、新しくフードシェアリングサービスを導入することとしました。

■ フードシェアリングサービス「タベスケ」の特徴

<使い方(協力店)>

- ① スマートフォンやPCからタベスケPRサイト (<https://tabesuke.jp/>)より登録
※姫路市店舗の場合「姫路市食品ロスもったいない運動推進店」の登録が必要となります。タベスケPRサイト上からも登録可能です。
- ② 店舗情報と食品を登録して出品。ユーザーからの「購入予約」を待つ
- ③ ユーザーからの「購入予約」通知後、店舗に来たユーザーと商品の受け渡しを行い完了



<使い方(ユーザー側)>

- ① スマートフォンやPCからタベスケPRサイト (<https://tabesuke.jp/>)より登録
- ② ログイン後気になる食品や店舗を検索して「購入予約」をタップし、内容確認後「予約確定」をタップ。
- ③ 現地で支払いを済ませて商品の受け渡し後「受け取りボタン」をタップして完了

フードシェアリングサービス「タベスケ」は食品ロス削減をメインテーマとした、店舗(協力店)と市民(ユーザー側)をマッチングさせるためのサービスウェブサイトです。店舗側も市民側も登録手数料はかからず、購入品のみの代金でやりとりすることが可能です。タベスケを通して店舗側は売れ残りや期限が近い等の理由で捨てられる可能性がある食品を登録し、ユーザー側は近くのお店から欲しい食品を探し安く購入することで、廃棄物処理費用の削減や食品ロス削減に貢献する仕組みとなっております。今後、「タベスケ」は全国の自治体に積極的に展開していきます。

※3 「姫路市一般廃棄物処理基本計画」 <https://www.city.himeji.lg.jp/bousai/cmsfiles/contents/0000006/6819/201844132840.pdf>

※4 「姫路市食品ロスもったいない運動」 <https://www.city.himeji.lg.jp/bousai/0000000297.html>

<株式会社G-Placeについて>

「アイデアで未来をつくる、創造総合商社」を掲げ、様々な分野で社会ニーズに応える独自性のある商品・サービスを提供しています。1968年の創業から一貫して、全国自治体のごみ減量促進を支援しています。また、再生可能エネルギーに関する機器・資材の販売およびサービスの提供、再生樹脂製品の販売、天然由来成分のオリジナルコスメ・雑貨の企画販売などを行っています。さらに海外にも拠点を設け、積極的に事業を展開しています。(株式会社G-Placeウェブサイト: <https://g-place.co.jp/>)

<この件に関するお問い合わせ および 画像データ等のご用命>

株式会社G-Place(ジープレイス) 大阪支店

所在地: 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原4-1-14 住友生命新大阪北ビル13F

担当: 湯口(ゆぐち)

TEL: 06-6210-6666

FAX: 06-6210-6667

E-Mail: yuguchi@g-place.co.jp

掲載されている情報は発表日現在のものです。ご覧になった時点ではその内容が異なっている場合がありますので、あらかじめご了承下さい。